

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2019 - 20

- 1 ガバナーメッセージ
- 2 パキスタン（カラチ）訪問
- 3 ガバナー補佐新年ご挨拶
- 4 研修会、会議、委員会報告
- 5 ロータリー財団グローバル補助金奨学生報告
- 7 例会出席報告、1・2月行事予定
- 8 R財団・R米山記念奨学会寄付者、会員異動
2022-2023年度ガバナー(ガバナーノミネーデジグネート)決定宣言
ハイライトよねやま
- 9 「第2610地区グローバル補助金基金」設立報告

職業奉仕月間



2019-2020 年度ガバナー

松本耕作



「兼六園」 © 石川県観光連盟

国際ロータリー第2610地区のロータリアンの皆様、あけましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、ご支援に感謝申し上げます。昨年7月からのガバナーの任期は半分終わり、いよいよ1月には八塚エレクトがサンディエゴの国際協議会に参加し、次年度の準備が始まります。私も1年前に緊張しながら参加し、自分の年度の活動方針などをあれこれ思い悩んでいたことを思い出します。それから、決してすべてが順風満帆に進んだ訳でもなく、なかなかできなかったこと、積み残したことも数多くあります。その一つがロータリーの世界規模での活動の一つである「ポリオの根絶」です。根絶のためのワクチン投与に必要な資金を皆様に募ることが最大の事業なんでしょうが、私自身なかなか実感が湧かない、ということで他地区の会員からのお勧めもあり、昨年12月にパキスタンのカラチに行って、ワクチン投与の現場体験と、現地のロータリアンとの懇談をしてみました。

パキスタンでは12/16から全国一斉予防接種週間(NIDs: National Immunization Days, 年に4回)があり、現状把握と現況視察を兼ねてカラチに出向き参加してまいりました。現在ポリオ野生株の発生はパキスタンで102例と昨年から大幅に増えています。今まで政府の影響力が及ばず調査すら入れなかった地域に、治安が回復してきたことで調査が入れるようになり、発症数が増加していったという事実があるようです。ちなみに、アフガニスタンではタリバンの支配地域が国土の4%にまで押さえられ、政府管轄地域でのポリオが広がることのないようコントロールされているとか？

我々ロータリーが支援するロータリーリソースセンターは国内に11か所うちカラチには7か所あります。北部の方では設置することすら不可能な地域も依然と

して残っています。このリソースセンターには指導者としての50名のコーディネーターと450名のポリオワーカーがおりWHOの情報の下、毎月15,000ルピー(日本円で12,000円)の報酬でポリオ接種台帳を基にワクチン投与を行っております。(カラチではミャンマーやバングラデシュからの不法滞在なども多く、そのような地域では住民票や戸籍といった概念がない?)今回は16日にガルシャータウン、17日にマチャーコロニー地区で戸別訪問、ポリオワーカーが子供の有無を確認、親の同意を得て、玄関先でワクチンを投与、ワクチンを投与した子供には左手小指にマーキングをして識別。その投与とマーキングを我々が行うという段取りです。両地区とも治安が悪い貧民街?で初日はライフルを持った警察の警護の方が付きました。ポリオワーカーは熱心にワクチンの投与を説得しますが、親の了解がなければ投与しません。玄関の壁に投与に関する情報をチョークで記載します。「なまはげ」が「泣く子はいないか」と各家を回るようなものですが、宗教上の理由からか家の中には入りません。16日夕方には高速道路で地方から入ってくるバスをいったん止めて車内に入り、17日には鉄道駅でプラットフォームにい

(次ページへ続きます)

国際ロータリー第2610地区
2019~2020 ガバナー事務所

2019-20 Governor 松本耕作

〒920-0025 金沢市駅西本町1丁目6番20号

シャインシティII 101号室

TEL 076-256-0918 FAX 076-256-0920

E-mail matsumoto2019-20@rotary2610.gr.jp

る子供たちの左手小指のマーカチェックと親を説得しての投与と本当に「しらみつぶし」で対応しています。ポリオワクチンの価格はそれほどでもないのですが、冷蔵保存のための設備、マンパワーを必要とする作業にコストがかかるのもうなずけます。17日にはカラチロータリーの例会にも出席しスピーチもさせていただきました。今回の活動は、一つの地区でもなく、全国から集まった有志による活動といった点では非常に充実した間を過ごさせていただきましたし、いろいろな意味での情報やネットワークを築くことが出来たと信

じております。本年にはインドでの投与活動（野生株による発生はありませんが、予防措置として年2回実施⇒本年から年1回？）このような奉仕活動にご興味のある方は、ガバナー事務所までご連絡いただければご紹介申し上げますとともに、卓話の要請がございましたら、ポリオへの寄付を前提にお引き受けさせていただきます。

ということで、私の任期も残り半年、皆様方のご理解とご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます、新年にあたってのメッセージとさせていただきます。

パキスタン(カラチ)訪問 —ポリオワクチン普及の現場—



幼稚園・学校ワクチン投与



ワクチン投与



ワクチン一斉投与日の記事



街の様子

【12月16日】



戸別訪問



ワーカーがチェック



小銃を持った警備員



カラチのスラム



カラチのスラム



高速道路でのバスの検問



高速道路でのバスの検問

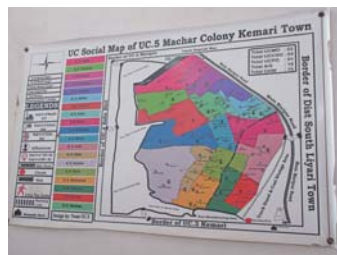


街の様子

【12月17日】



ワクチン投与後のマーキング



サポートセンターの地図



カラチロータリー訪問



カラチ駅



ワクチン投与



駅のホーム



カラチロータリーにて



カラチロータリーにて

ガバナー補佐新年ご挨拶



富山第1分区
植木 真人 (黒部 RC)

新年、明けましておめでとうございます。
富山第1分区は昨年、会員増強と退会防止をスローガンに努めてまいりました。少しずつではありますが成果がみえてきたようです。

今年度も引き続き各クラブに頑張ってもらって頂きます。情報交換、親睦会等、横の連絡を密にして弱小集団を強固にしていくのが半期の勤めかと思えます。

尚、三月にはIMを開催しますのでますます連携を強めていければと思います。残り半期、皆様方のご支援を宜しくお願い致します。



富山第2分区
益山 和之 (越中八尾 RC)

新年あけましておめでとうございます。
7月2日から10月4日にかけて実施したガバナー公式訪問とそれに先立つ補佐訪問では10クラブのみなさんに温かく受入れていただきありがとうございました。「世界で最も美しい湾クラブ 世界総会 in 富山 2019」の折りには事前の富山湾海岸清掃も含め大勢のみなさんにご参加いただきPR効果満点であったのではないのでしょうか。

さて今年度は12支の一番始め「子(ね)」年にあたります、年度の後半は前半に松本ガバナーが説いて回られた「一步前進しよう」を各クラブで定着実践するときとおもいます。「ねずみの一步」では少し控えめですがとにかく前へ進みたいものです。

本年もみなさまのご指導ご協力をいただきながら進めて参りますのでよろしくお願い致します。



富山第3分区
齋藤 彰 (東となみ RC)

新年あけましておめでとうございます。
ガバナー補佐としては誠につたない足取りでしたが、ガバナーをはじめ地区役員の皆さま、そして当分区の各クラブの皆さまのおかげでなんとか上半期を終えることができました。心より感謝申し上げます。

何よりも事前訪問・公式訪問を通じての、各クラブとの交流は自分にとって大変貴重な経験となりました。

下半期も分区内の交流・活動が更に活発になるよう情報伝達係として、努めてまいりたいと思っております。本年もどうぞよろしくお願い致します。



富山第4分区
澤田 喜朗 (南砺 RC)

明けましておめでとうございます
新しく令和の時代に入って初めての新年を迎えます。持続可能なより良い変化をもたらすよう、まわりの人々と手を取りあって行動したいものであります。

昨年7月から始まったガバナー補佐訪問、ガバナー公式訪問、11月の地区大会も無事終わりました。各クラブが、活動計画のもと、目標達成に向けていろいろ努力されている事を大変うれしく思います。私にとって各クラブとの交流は、大変貴重な体験となりました。

後期も3月7日(土)開催のIMに向けて行動します。

富山第4分区の各クラブの皆様との意思疎通を図り、地区と各クラブとの連携を一層強化し、皆様のお役に立つよう、クラブのサポート強化を通じてクラブの活性化に尽力してまいりたいと思います。

本年も、皆様のご指導ご協力よろしくお願い致します。



石川第1分区A
岡田 等 (河南北 RC)

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
クラブ訪問の際は、各クラブの会長・幹事はじめ皆様に大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

各クラブ夫々に特徴を持った活動の様子を伺うことが出来、私自身とても勉強になっています。また、同時にRLIにも参加させていただきましたが、ここでも地区内の沢山の方と有意義なディスカッションが出来、いろいろな“気づき”を頂きました。

未熟者故皆様のご相談にお応えできていない事が多々あるとは思いますが、下期も松本ガバナーの方針「一步前進」を意識して活動して参る所存です。

皆様本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



石川第1分区B
宮永 満祐美 (金沢百万石 RC)

ロータリアンの皆様、新年あけましておめでとうございます。令和になり初めての新年でございますね。皆様の益々のご多幸とご健勝を心からお祈りいたします。

1月になりガバナー補佐として半年経過しました。まだまだ学ぶことが多いということを実感しております。クラブ訪問をさせていただき、皆さまの奉仕への思いを肌で感じ、敬服するばかりでございました。

私は何か役割が増えるたびに自己成長の機会と思ってきました。あと半年、さらに精進し前進していきたいと存じます。本年もどうぞよろしくお願い致します。



石川第2分区
小山 英一 (小松東 RC)

新年あけましておめでとうございます。

昨年は7月より、ガバナー補佐として、補佐訪問、松本ガバナー公式訪問をさせていただき、各クラブの皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございます。

さて、3月8日(日)『RLI研修を通してロータリーを学ぼう』をテーマに、石川第2分区のIMが開催されます。松本ガバナー活動方針の一つである、RLIをこの機会にみんなで体験し、ロータリーを学ぼうというものです。RLI日本支部ファシリテーター委員長中村靖治先生を講師としてお迎えし、基調講演をいただきます。また、第2610地区のRLI取り組みについては、柳生好春地区RLI委員長にお話をさせていただき、里見安那地区RLI副委員長を中心に、地区委員のディスカッションリーダーの皆様にもご協力をしていただくことになっております。

当日は合同例会日(全員登録)です。各クラブ皆様のご理解ご協力のおかげで、開催の運びとなりましたことを、心より感謝申し上げ、「RLIとは何か」この機会にお互いに学び合うことができればと思います。

結びに、松本ガバナー年度後半戦の、各クラブの取り組みが、素晴らしい活動になり「一歩前進」できますことを、心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



石川第3分区
領家 優 (中能登まほろば RC)

新年明けましておめでとうございます。

ガバナー補佐を拝命して任期半ばとなりました。この間、石川第3分区各クラブの皆様には大

変お世話になりました。7月23日に始まったガバナー公式訪問の際や、事前訪問時にも親しくご指導ご協力頂き、誠に有難うございました。任期後半の令和2年2月16日(日)には、当分区のIMを開催する予定です。分区内のロータリアンの皆様には、こぞってご参加のうえ討論、懇談して頂きますようご案内申し上げます。

ラグビーワールドカップ開催、東京オリンピック開催と大イベント続きの2019～20年ですが、他方、台風や異常降雨による災害が広範囲で発生しました。肉体的なボランティア活動がままならない現状では、別の方法での後方支援に努力したいと思っております。

改元新元号でスタートした松本ガバナー年度のスローガン「一歩前進しよう」推進の助力に微力ながら努めてまいります。今後とも宜しくお願い致します。



石川第4分区
上野 峰喜 (能都 RC)

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、事前訪問、ガバナー公式訪問の際に大変お世話になりありがとうございました。皆様のご協力を得て、何とかガバナー補佐としての前期の事業活動を終えることが出来たことに感謝申し上げます。私にとっても大変貴重な体験でした。松本ガバナーの地区活動方針は「一歩前進しよう」ですが、半歩くらいは前に進めたのかなと思っています。

年が明けて、3月22日には石川第4分区のIMが開催されます。皆様のご協力を得て楽しく実りあるものにしたいと思っております。前期の経験を踏まえ、残り半年であと半歩、前に進んでゆく所存です。今後とも、皆様のご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

第2回地区危機管理委員会報告

2019年11月23日に第2回目の地区危機管理委員会を開催いたしました。

初めての参加者もおられたので第1回目の危機管理委員会で話し合われた事の説明から初めて、各委員の意方々のご意見を及び質問に対しての棺応答を行いました。その中で、新たな保険の説明において、保険の適用範囲、スポークスマン

を誰にするか、危機対応訓練(委員会招集&対応訓練など)の実施方法などが話し合われました。これらの問題に対しては、12月1日に開催される田国青少年交換&危機管理委員会合同会議において質問事項とすることが決定されました。この会議の参加者は、私と中田委員です。また、危機管理対応ファンド(仮名)

に関しては、現在地区の特別ファンドである地区特別基金を流用させていただくことを、地区にお願いしてあります。

以下の懸案事項は、2020年4月に開催予定の第3回の会議にて再度議論していくこととなりました。以上ご報告いたします。

(危機管理委員長 八塚 昌俊)

第2回 地区財務・監査合同委員会 報告

財務委員長 中野 一輝

第2回 地区財務・監査合同委員会は、2019年12月14(土)14:30～16:30
金沢ニューグランドホテル 4階 羽衣にて開催された。

【出席者】

役職	名前	所属クラブ
地区財務委員長	中野 一輝	金沢
地区財務委員	藤井 均	高岡北
地区財務委員	海下 巧	高岡北
地区財務委員	津田 文雄	七尾
地区財務委員	宮川 晴行	七尾

役職	名前	所属クラブ
地区監査委員長	木勢 博文	南砺
地区監査委員	吉田 貴	加賀
地区監査委員	羽柴 俊成	富山

【オブザーバー】

役職	名前	所属クラブ
地区幹事	瀬戸 和夫	金沢

役職	名前	所属クラブ
副幹事	米井 裕一	金沢

冒頭 地区財務委員長、地区監査委員長の挨拶後、議事に入り 第一に特別会計について状況説明が以下の順序でなされた。

- ① 地区国際青少年交換委員会委員長 中田 吉則
- ② 地区RLI委員会担当副幹事 藤澤 秀紀
- ③ 地区R米山記念奨学会委員会担当副幹事 松崎 秀規
- ④ 地区ロータリー財団委員会担当副幹事 竹内 拓也

次に2019年7月～11月の地区会計概要について地区財務委員長 中野 一輝 より説明があり
その後 地区戦略計画策定特別委員会への意見書提出について全員で議論し、財務・監査両委員会としての意見書を作成した。

最後に、今後の地区財務・監査合同委員会の開催日程を次の通り決めた。

- ・地区大会決算監査委員会 (2020年1月26日(日)13:00～15:00開催・地区大会決算監査)
- ・第3回:財務・監査合同委員会 (2020年2月9日(日)10:00～12:00)
- ・第4回:財務・監査合同委員会 (2020年6月13日(土)14:00～16:00予定)
- ・第5回:監査委員会 (2020年7月18日(土)14:00～16:00予定・地区会計監査)

その後、懇親会会場の 大友楼 へ移動した。

ロータリー財団グローバル補助金奨学生報告

報告者 南 祐太郎

サセックス大学修士課程に留学している南祐太郎です。第2回の報告をさせていただきます。今回は授業内容とロータリーの活動について紹介します。

所属するコースは、秋、春の2ターム制で、9月下旬から今期の授業がスタートしました。必修の「Globalisation, Business and Policy」、選択科目の「Economic

Perspectives on Development」の2科目に加え、アカデミック・ライティングを体系的に学ぶ授業があります。必修・選択科目は、それぞれ2時間の講義、1時間半のセミナーから成り、各モジュールに関連する数本の論文や本を事前に読み込んだ上で授業に臨みます。必修の授業では、グローバル化の時代の中で、開発

途上国に係るグローバル・ガバナンス、国際貿易や金融、ビジネス、環境問題、食料の安全保障等といったテーマをマクロの視点から学んでいます。また、選択科目は、基本的な経済理論で開発学を捉える内容に焦点を置き、経済発展の段階的、構造的変遷や、国の経済を測るGDP指標の限界等について知見を深め

ました。1週間で2500字のエッセイを完成させる課題や、グループでのプレゼンテーション等で今期の評価が決まるため、多国籍なクラスメートらと共に24時間オープンしている図書館と寮を往復する生活を送っています。この他、自主的にフランス語の授業を履修し、語学力を維持、向上させて将来のキャリアに活

かせるよう努めています。

ロータリーの活動面では、9月28日、世界十数カ国からイギリスに留学に来ているロータリアンが一同に集う総会がロンドンで開催され、他地区、大学の学生らと共にロータリーの歴史や活動、イギリス文化について学ぶ機会がありました。また、11月14日には、主にSussex

大学に通うロータリアン全員が介する地区イベントが開かれ、計11人の学生が、派遣元となる地域や授業内容、将来の展望等をプレゼンしました。支援してくださっているそれぞれの受け入れ地区のメンバーらとイギリスの伝統料理を囲みながら交流も図りました。



ロンドンのロータリー総会にて、各国から集まったロータリアンと親睦を深めることができました。



地区イベントでのプレゼンの様子。富山の観光地やこれまでの職歴等を紹介しました。



秋模様につき始めた木々。季節の移ろいを感じられるキャンパスです。



クリスマスモード広がるBrightonの街中。

ロータリー財団グローバル補助金奨学生報告

報告者 林 憲史

皆様、こんにちは。グローバル補助金奨学生の林憲史と申します。

令和元年の7月から米国マサチューセッツ州のボストンにあるボストン大学腎臓内科で医学研究に従事しております。渡米から5ヶ月経過しましたが、ロータリアンの皆様方のサポートのおかげで充実した生活を送らせて頂いております。

12月が始まりこちらの寒さは北陸の寒さとはまた少し違い、日中でも1℃の様な日が続くようになってきました。自転車通勤には少し寒さが堪えるようになりましたが、まだ積もる程の雪は降っていません。

ボストン大学での研究の環境にも慣れてきて、今は毎日実験を行うことができます。私の研究のテーマは膜性腎症という蛋白尿が出て、悪化すると腎不全に至る病気の一つですが、病気がどのようにして発症するかという発症機序解明をテーマにして研究を行っています。ボ

ストン大学での私のボスである Laurence Beck 先生は膜性腎症の著名な研究者の一人です。研究室はボスと私とフランス人のラボメイトのみで非常に小規模のグループではありますが、マンツーマンで指導して頂けるので大変充実した時間を過ごすことができていると実感しています。

妻と子供達も徐々に新しい環境に慣れ、友達も増えてきました。連休を利用してボストンからニューヨークまで車で出かけブロードウェイでミュージカルを鑑賞したり、ハロウィンには仮装行列に参加したりと家族と楽しい時間を過ごすことができます。

11月28日にはアメリカでも大きな祝日の一つである感謝祭がありました。Rotary Club of Boston の Shellito ご夫婦がホームパーティーに招いて下さいました。感謝祭はヨーロッパからの入植者が、ボストンを含めたニューイングラ

ンド地方からアメリカ大陸に移住した際に、最初の収穫を記念した祝日であると教えて頂きました。そして大きな七面鳥を初めて食べました。Shellito ご夫婦のお子様・お孫様など沢山のご家族が集まっており、感謝祭はアメリカ人にとって家族が集まる大切な祝日の様で、日本のお盆や正月のような祝日である印象を受けました。

研究の成果はまだなかなか出てきていないため焦ることもありますが、私生活を含めて大変充実した日々を過ごさせて頂いておりますことを感謝申し上げます。



Shellitoご夫婦のご自宅での感謝祭のパーティーに招いて下さいました。

例会出席報告 (11月分)

2019年11月末日現在

分区	クラブ名	出席率 (%)	当月順位	通算出席率 (%)	通算順位	会員数 (人)		
						期初	月末	増減
富山第1分区	朝日	66.31	54	72.57	51	23	23	0
	黒部中央	62.95	56	67.33	56	10	10	0
	入善	77.77	38	78.51	38	25	27	2
	宇奈月	75.00	43	69.98	54	6	6	0
	魚津	48.49	63	55.63	63	17	27	10
	魚津西	69.00	51	72.60	50	29	28	-1
	7 R C	70.37	49	72.89	49	28	28	0
富山第2分区	越中八尾	67.13	9	69.93	9	138	149	11
	上市	97.50	3	94.57	4	21	21	0
	立山	60.00	59	67.25	57	20	20	0
	富山	70.37	49	75.27	44	16	18	2
	富山シティー	67.26	52	66.38	59	101	101	0
	富山南	56.10	61	60.59	62	81	82	1
	富山みらい	61.44	58	63.82	61	56	59	3
	富山中	73.46	46	74.95	45	76	81	5
	富山西	80.49	33	82.36	29	59	58	-1
	富山大手町	92.05	9	93.30	6	61	64	3
	10 R C	77.83	37	77.77	40	54	52	-2
富山第3分区	射水	73.65	8	75.63	8	545	556	11
	東と南み	86.38	25	87.08	17	31	31	0
	新湊	85.10	28	85.24	19	18	16	-2
	新湊中央	78.98	34	81.09	33	45	44	-1
	高岡	77.08	41	76.25	41	14	13	-1
	高岡万葉	100.00	1	100.00	1	73	77	4
	7 R C	95.97	4	95.23	3	64	64	0
富山第4分区	氷見	86.38	25	84.48	21	52	52	0
	氷見中央	87.13	2	87.05	1	297	297	0
	小矢部	78.86	36	82.58	28	42	43	1
	小矢部中	45.33	64	47.42	64	15	15	0
	高岡北	92.16	8	90.32	10	45	49	4
	高岡西	91.84	11	90.19	12	37	37	0
	7 R C	90.50	13	92.50	7	45	45	0

分区	クラブ名	出席率 (%)	当月順位	通算出席率 (%)	通算順位	会員数 (人)		
						期初	月末	増減
石川第1分区A	河北	87.50	20	81.66	31	23	24	1
	河内	73.61	45	71.78	53	26	26	0
	金沢	90.24	15	90.15	13	131	140	9
	金沢東	90.79	12	84.67	20	104	111	7
	金沢香林坊	94.19	5	84.02	24	114	117	3
	金沢南	87.36	21	87.46	16	58	60	2
	6 R C	87.28	1	83.29	4	456	478	22
	白山	61.49	57	71.92	52	36	38	2
	白山石川	72.16	48	78.35	39	35	34	-1
	金沢百万石	77.56	40	74.30	46	37	38	1
石川第1分区B	金沢北	81.86	32	74.25	47	44	45	1
	金沢みなと	92.05	9	80.75	35	47	48	1
	金沢西	83.36	30	83.91	25	51	51	0
	野々	86.70	23	80.95	34	41	41	0
	7 R C	79.31	5	77.78	7	291	295	4
	加賀	90.09	16	91.28	9	62	64	2
	加賀中央	88.28	19	86.90	18	31	32	1
	加賀白山	86.90	22	89.30	15	25	28	3
	小松	74.39	44	79.86	36	53	53	0
	小松東	72.33	47	75.48	43	34	35	1
石川第2分区	小松シテイ	63.72	55	74.14	48	35	34	-1
	能美	90.39	14	90.25	11	54	52	-2
	山中	56.81	60	65.22	60	22	22	0
	8 R C	77.86	7	81.55	5	316	320	4
	羽咋	89.07	18	89.69	14	26	32	6
	中能登まほろぼ	86.27	27	81.96	30	17	17	0
	中島	86.67	24	83.67	26	9	10	1
	七尾	77.74	39	79.25	37	48	48	0
	七尾みなと	82.70	31	84.41	22	50	50	0
	志賀	75.37	42	75.73	42	17	19	2
石川第3分区	富来	51.10	62	68.67	55	14	15	1
	7 R C	78.42	6	80.48	6	181	191	10
	穴水	84.61	29	81.18	32	15	15	0
	能都	89.10	17	84.28	23	40	41	1
	珠洲	93.43	6	92.41	8	18	18	0
	内浦	66.67	53	66.59	58	18	17	-1
	輪島	93.33	7	94.27	5	28	30	2
	5 R C	85.42	3	83.75	3	119	121	2
	64RC合計	79.86		80.36		2,616	2,685	69

1・2月行事予定

2020年1月 <職業奉仕月間>			
10日	(金)	地区国際青少年交換留学生(オーストラリア)帰国	小松空港
12日	(日)	第2回事前研修会(インターアクトオーストラリア研修旅行)	高岡生涯学習センター502室 13:00~
18日	(土)	第2回地区国際青少年交換委員会・懇親会	なべ太郎 17:30~
19日	(日)	第3回地区職業奉仕委員会	富山電気ビルディング 10:00~12:00
19日	(日)	第2回クラブ職業奉仕委員長会議	富山電気ビルディング 13:30~15:30
19~25日	(日~土)	国際協議会	米国・サンディエゴ
19日	(日)	地区国際青少年交換留学生2020-2021(オーストラリア)成田空港に到着の場合は出迎え	小松空港
25日	(土)	地区国際青少年交換留学生(オーストラリア)来日オリエンテーション	リファーレ 13:30~
25日	(土)	第3回地区ロータリー財団委員会・補助金管理セミナー<富山会場>	富山県民会館 9:30~12:00
26日	(日)	地区大会決算監査委員会	ガバナー事務所 13:00~15:00
2月 <平和構築と紛争予防月間>			
1日	(土)	第3回地区ロータリー財団委員会・補助金管理セミナー<石川会場>	石川県地場産業振興センター 9:30~12:00
3日	(月)	野々市RC創立40周年記念例会	野々市にぎわいの里のいちかみーろ 14:00~16:30
9日	(日)	第3回財務・監査合同委員会	
9日	(日)	第3回諮問委員会	
9日	(日)	地区インターアクト委員会(予定)	リファーレ4階 12:00~
9日	(日)	第3回事前研修会(インターアクトオーストラリア研修旅行)	リファーレ4階 11:00~
15日	(土)	第1回クラブ国際奉仕委員長会議	石川県地場産業振興センター 13:30~16:00
16日	(日)	石川第3分区 IM(ホスト:中能登まほろぼRC)	和倉温泉あえの風 15:30~
22日	(土)	地区国際青少年派遣交換留学生オリエンテーション(第3回)	
22日	(土)	地区ロータリー米山記念奨学生修了者歓送会	ホテル金沢 16:00~20:00
23日	(日)	次期地区チーム研修セミナー	ホテルニューオータニ高岡
23日	(日)	第2回次期ガバナー補佐会議	ホテルニューオータニ高岡
23・24日	(日・月)	ロータリー他地区交流行事(長野2600地区と共同で実施)	東京
26日	(水)	富山第2分区 IM(ホスト:富山大手町RC)	ANAクラウンプラザホテル富山 12:30~

予定が変更される場合がございます。予めご了承ください。

R 財団寄付者

メジャードナー

金沢 瀬戸 和夫 11月 7日

使途指定寄付

砺波 富山県立砺波工業高校 11月25日
ポリオプラス基金 インターアクトクラブ

金沢北 佐賀 務 11月21日
ポリオプラス基金

加賀 川下慎太郎 11月29日
ポリオプラス基金

加賀 萬谷 守男 11月29日
ポリオプラス基金

能美 能美ロータリー 11月28日
年次基金 クラブ

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

南砺 岩木 貴之 11月29日 1回

南砺 高野 実 11月29日 2回

南砺 宮川 功 11月29日 2回

白山石川 今井 欣也 11月15日 2回

加賀 下荒 隆晴 11月29日 1回

加賀 新宅 範康 11月29日 1回

加賀 吉田 貴 11月29日 2回

加賀白山 飯貝 恵秀 11月21日 2回

加賀白山 金井 英樹 11月21日 3回

加賀白山 藪内 捷栄 11月21日 2回

加賀白山 吉田 義明 11月21日 10回

小松シティ 吉田 正樹 11月29日 1回

能美 坂井 毅 11月28日 2回

七尾 神野 正博 11月28日 5回

七尾 濱 暉元 11月28日 4回

七尾 宮崎 博 11月28日 4回

七尾 中島 忠秀 11月28日 4回

七尾 佐原 博之 11月28日 3回

七尾 横山 文男 11月28日 2回

七尾 山口 政文 11月28日 2回

七尾 小林 茂成 11月28日 1回

七尾 木下 義隆 11月28日 1回

七尾 涌浦 一之 11月28日 1回

七尾 高田 勝 11月28日 1回

七尾 村田 成司 11月28日 1回

七尾みなと 森 仁志 11月29日 1回

ポール・ハリス・フェロー

射水 山本 隆浩 11月11日

南砺 石崎 和三 11月29日

南砺 尾山 裕和 11月29日

南砺 久恵 龍三 11月29日

南砺 水口 秀治 11月29日

加賀 川下慎太郎 11月29日

加賀 田畑 徹 11月29日

小松シティ 濱本 哲成 11月29日

能美 広瀬 伸雄 11月28日

能美 北 正和 11月28日

能美 南 祥子 11月28日

能美 由田 徹 11月28日

R 米山記念奨学会寄付者

米山功労者 メジャードナー

富山みらい 林 和夫 11月19日 24回

河北南 村中高次郎 11月27日 11回

金沢 泉 激 11月29日 16回

米山功労者 マルチプル

高岡 駒井 宏 11月12日 2回

高岡 立浪 徹 11月12日 3回

高岡 田中 哲 11月12日 3回

高岡 谷道 伸也 11月12日 2回

高岡 津嶋 春秋 11月12日 5回

白山石川 今井 欣也 11月15日 9回

白山石川 野澤 誠治 11月22日 3回

米山功労者

高岡 金森 健祐 11月12日 1回

河北南 岡田 等 11月27日 1回

加賀 山本 将也 11月29日 1回

加賀 福村 篤郎 11月29日 1回

加賀 木村 峯久 11月29日 1回

加賀 谷口 健一 11月29日 1回

加賀 下口 智徳 11月29日 1回

加賀 田中 宏和 11月29日 1回

会員異動

《入会》

富山南 桐林 豊 11月 1日

富山みらい 黒田 保光 11月19日

富山みらい 渋谷 秀樹 11月19日

富山西 中条 充康 11月28日

金沢東 光林 昭二 11月18日

加賀中央 東野 真樹 11月 6日

七尾 岩田 稔弘 11月15日

能都 中川 満 11月 7日

《退会》

新湊中央 瀧田 秀成 11月30日

高岡北 中村あずさ 11月22日

野々市 長門 達志 11月 6日

加賀中央 土山 満晴 11月30日

七尾 森田 奈々 11月 1日

内浦 藪下 節也 11月29日

ご冥福をお祈りいたします



吉田 築夫 会員
魚津西 R C
2019.11.4(享年82歳)
株式会社ヨシダトラスト会長
ロータリー歴40年
2011年度富山第一分区分
ガバナー補佐
1995~1996年度会長



小田 孝信 会員
七尾 R C
2019.12.16(享年76歳)
株式会社加賀屋調査役
ロータリー歴40年
1998~1999年度会長
2001~2002年度
第2610地区地区幹事

2022-2023年度 ガバナー (ガバナーノミニーデジグネート) 決定宣言

ガバナー 松本 耕作
地区ガバナー指名委員長 若林 啓介

拝啓 師走の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃はロータリー活動にご協力頂き、厚くお礼申し上げます。

2022-2023 年度国際ロータリー第 2610 地区ガバナー候補者として、2019 年 12 月 4 日付にて全クラブ会長宛に通知いたしました。期限とする 2019 年 12 月 18 日までに対抗候補者を推薦する申し出はありませんでした。

従いまして、2019 年 12 月 20 日、R I 細則第 12.030. 以下の定めにより、地区ガバナー指名委員会の選んだ富山南ロータリークラブ会員 黒川伸一 君を 2022-2023 年度ガバナーに就任するガバナーノミニーに選出されたことを決定宣言し、併せて R I 細則第 12.030. 以下の定めにより「ガバナーノミニー」の肩書を担うものいたします。

敬具



ガバナーノミニーデジグネート
(2022 - 2023 年度 ガバナー候補)
黒川 伸一 君 (富山南 R C)
【職業分類】 科学機器販売

生年月日 1957 年 (昭和 32 年) 9 月 8 日生まれ
住 所 富山市呉羽町 6927-25
最終学歴 国土館大学政経学部卒業

【職 歴】 1985 年 株式会社 黒川製作所 入社
2005 年 同社 代表取締役社長に就任

【ロータリー歴】 2000年6月2日 富山南ロータリークラブ入会
2006-2010年度 地区ロータリー財団委員会学友GSE小委員会委員
クラブ幹事
2010-2013年度 地区ロータリー財団委員会副委員長
2013-2016年度 地区ロータリー財団委員会委員長
2016-2017年度 地区ロータリー財団委員会副委員長
2018-2019年度 地区副幹事
クラブ会長エレクト
2019-2020年度 クラブ会長
地区戦略計画策定特別委員会委員
ベネファクター 1回
ポールハリス フェロー 8回
メジャードナーレベル1

ハイライトよねやま 今月のトピックス

- ・古澤丈作氏を顕彰する記念碑が完成
- ・2020年の年賀状は学友がデザイン
- ・寄付金速報
- 今年もあと半月、送金はお早目に —

- ・韓国米山学友会総会
- 国境を越えた歓迎の場 —
- ・台湾米山学友会総会
- 日本人奨学生とも絆繋ぐ —

※ぜひ PDF 版もご覧ください。

PC から →
http://www.rotary-yoneyama.or.jp/summary/pdf/highlight237_pdf.pdf

スマホから →
http://www.rotary-yoneyama.or.jp/blog/news/2019/detail_17376.html

「第2610地区グローバル補助金基金」設立報告

11月3日開催の諮問委員会にもご報告申し上げましたが、地区のDDFからロータリー財団に25万ドルを寄贈し、冠名基金「第2610地区グローバル補助金基金」の設立が完了いたしましたので、ご報告申し上げます。

ロータリー財団委員長 八木 圭一朗

The Rotary Foundation
国際ロータリーのロータリー財団

第2610地区
基金同意書

I. 設立
ロータリー財団(以下「当財団」)は、第2610地区による寄付250,000ドルを深い感謝の意とともに受領し、「第2610地区グローバル補助金基金」(RID2610 GG Endowment Fund、以下「本基金」)を設立する。

II. 目的
本基金は、当財団の重点分野の一つにおける補助金を支援するものとする。第2610地区、またはその後継地区は、当財団が決定する通り、補助金の現行の財団指針に従って補助金のスポンサーとなるものとする。

未来において第2610地区が合併、除外、または修正される場合、あるいはグローバル補助金プログラムに変更が生じた場合、財団管理委員会は、現在の財団の方針に従って本基金を修正する唯一の権限を有する。

III. 投資
本基金は当財団により冠名基金として管理され、その元本は、現在有効である、または将来折々に当財団管理委員会により改正される恒久基金投資方針に従って、投資、または再投資されるものとする。本基金の元本は、元本と投資収益を必ず別会計とする限り、投資を目的として当財団のほかの資金と混合することができる。

IV. 管理
本基金からの支出に関するすべての決定は、当財団の方針と所定の手続きに従うものとし、それには、現在有効である、または将来折々に当財団管理委員会により改正される恒久基金投資方針ならびに財団補助金の授与と受領の条件を含むものとする。当財団は、本基金より授与されるいかなる資金にもプログラムの規定、条件、制限を適用でき、本基金の維持と管理にかかる妥当な額の管理費を請求することができる。本同意書は、米国イリノイ州の法律に従って締結され、解釈されるものとする。

V. 修正
後日、状況の変化により、本基金設立の上記目的が違法または不可能であると当財団管理委員会が判断した場合、あるいは財団の現行プログラムと一致しなくなった場合、管理委員会は、本基金の資金すべて、または一部を別の用途に指定できる。そのような状況が生じた場合、財団管理委員会は、本寄付者による上記の当初の意図と類似した財団プログラムに本基金を活用すべく妥当に試みるものとする。

寄付者: 松本 耕作 2019/11/25 日付
2019-20年度地区ガバナー

財団代表者: Eric Schmelling 4 December 2019 日付
エリック・シュメルリング
フィランソピー部門最高責任者

ロータリー財団恒久基金: 誰かな明日のために

ID: 6610

The Rotary Foundation of Rotary International
District 2610
Endowed Gift Agreement

I. Establishment
The Rotary Foundation (the "Foundation") is pleased to accept a contribution of \$250,000 in District Designated Funds from District 2610 to establish the RID2610 GG Endowment Fund 第2610地区グローバル補助金基金 (the "Fund").

II. Purpose
The Fund shall support grants in one of the areas of focus of the Foundation. District 2610, or its successor District, as determined by the Foundation shall sponsor the grant(s) in accordance with current Foundation guidelines for grants.

If in the future District 2610 is merged, eliminated or modified in any way or if there are any changes to the Global Grants program, the Trustees of the Foundation have sole discretion to modify the Fund so it is used per current Foundation guidelines.

III. Investment
The Fund shall be held by the Foundation in an endowment fund, the principal of which shall be invested and reinvested in accordance with the Endowment Fund investment policy, now in effect or as it may be amended from time to time by the Foundation Trustees. The principal of the Fund may be pooled with other funds of the Foundation for investment purposes, provided that a separate accounting of principal and income is maintained.

IV. Administration
All decisions regarding expenditures from the Fund shall be made in accordance with the Foundation's policies and procedures, including the Endowment Fund spending policy and the terms and conditions for Foundation grants, now in effect or as they may be amended from time to time by the Foundation Trustees. The Foundation may impose its program terms, conditions and restrictions upon any expenditure of funds from the Fund, and may assess reasonable administrative fees for maintaining and administering the Fund. This agreement is executed in and shall be governed by the laws of the State of Illinois.

V. Amendment
If future circumstances change so that the Foundation Trustees determine the purpose for which the Fund is established has become illegal, impractical, impossible, or inconsistent with the current programs of the Foundation, they may designate an alternative use for all or part of the Fund. Under such circumstances, the Foundation Trustees shall make a reasonable attempt to utilize the Fund for a purpose consistent with the Foundation's program that is similar to the donor's original purpose as described above.

Donor: Kosaku Matsumoto 2019/11/25 Date
Kosaku Matsumoto
District Governor 2019-20

Accepted for the Foundation: Eric Schmelling 4 December 2019 Date
Eric Schmelling
Chief Philanthropy Officer

The Rotary Foundation Endowment - Leaving a Legacy...To Secure Tomorrow

ID: 6610

●グローバル補助金 冠名基金

15万ドル以上の寄付で冠名基金を設置し、6つの重点分野のいずれかにおけるグローバル補助金を支援できる。寄付の金額に応じて、寄付者は、基金の収益を使用する地区、活動の種類、重点分野、活動の実施地を指定できる。

●冠名基金設立の背景

ロータリー財団より、財団の健全性からDDFの繰越金をなるべく少なくするように求められている。当地区にも累積30万ドルにのぼる繰越金がグローバル補助金勘定に残っているが、なかなか使われていない。ポリオや国際平和センターに10万ドル近くの寄贈をおこなうのも一つの考え方であるが、単年度としては高額過ぎないか？そこで基金を設立し現在では毎年2-3万ドルの基金運用益をグローバル補助金勘定に取り込むと同時に事業の推進に使う方が、劇的な変化を及ぼす方策よりも今後の安定をはかることができるのではとの理由による。

表紙の写真

兼六園

兼六園は、「廻遊式」の要素を取り入れながら、様々な時代の庭園手法をも駆使して総合的につくられた庭です。廻遊式とは、寺の方丈や御殿の書院から見て楽しむ座観式の庭園ではなく、土地の広さを最大に活かして、庭のなかに大きな池を穿ち、築山(つきやま)を築き、御亭(おちん)や茶屋を点在させ、それらに立ち寄りながら全体を遊覧で

きる庭園です。

2018年の兼六園への外国人入園者数は428,504人と6年連続で過去最多を記録したとの事ですが、2019年は記録更新となったのでしょうか？

この記事を書いている時期ではまだわかりませんが、例年、1月中旬には発表されますので楽しみです。



ガバナー月信担当 地区副幹事 吉田 克也(金沢RC)